

タイトル：第13回 2020年10月7日（水）『税・財政ゼミナール』開講しました。

2020年10月7日（水）第13回『税・財政ゼミナール』が参加13名で開講されました。
テーマは、『デジタル課税』でした。

昨今話題となっている「デジタル課税」に関して、その議論の背景及び課税方法などにつき発表がありました。特に、議論の発端となったGAFAを中心とするデジタル企業による世界的な租税回避行為につき、活発な議論が行われました。

租税回避行為には問題がないわけではないが、あくまで租税法律主義に基づき各国当局が協力して対応すべきだというのが主な結論でした。

今後デジタル課税が具体的にになった時に、再度テーマとして取り上げたいと思います。

タイトル：次回のゼミナールは、下記のとおり開講いたします。

第14回『税・財政ゼミナール』の日程は以下の通りです。

テーマ：『ベーシックインカム』について

次回のテーマは「ベーシックインカム」を予定しています。

はたして、究極の社会保障政策なのか？市場万能主義者の企みなのか？

そしてその財源をどこに求めるのか？を考えてみます。

日時：2021年4月13日（火） 14：00～17：00

※コロナ等の状況により変更となる場合がございます

会場：東京都新宿区四谷三栄町4番10号 税研ビル1階

応募：4月2日（金）までに下記の連絡先へお電話をください

氏名・連絡先を担当者へお伝えください

TEL 03-3359-4731 （担当者：荒川）

※テーマ等最新の情報は当ホームページ上でご確認下さい。

※税や財政に関して少しでも興味のある方、税や財政について知りたいと

思われている方は、是非ご連絡をお願いいたします。